midori city public relations

広報みどり

12 2010年 No.57

主な内容

特集 守り継がれる地域の誇り
伝統芸能……2～11
平成22年度上半期の財政状況……12～13
桐生厚生総合病院からのお知らせ…14

寒さとともに甘みを増す干し柿（11月18日、東町小夜戸）

伝統芸能

特集 守り継がれる地域の誇り

地域に受け継がれる伝統芸能。
生活習慣や社会状況などが大きく変化する中で、
その継続は決して容易なことではありません。
体で覚え、体で伝える文化遺産。
そこには、伝承者たちの地域への誇りと熱い思いが息づいています。
今回の特集では、みどり市の指定無形民俗文化財から「小中の獅子舞」
「大間々祇園囃子」「横町太々神楽」とその伝承者たちを紹介します。

小中の獅子舞

こなかのししまい

豊年祈願、厄除け、地域安全や五穀豊穣を祈り、
お囃子に合わせて3頭の獅子とおかめ、ひょっとこが踊る。
地域の人々の強い思いから復活し、現在に受け継がれる勇壮な舞。

鳥海神社

東北地方、奥州藤原氏以前の大豪族で、前九年の役で朝廷と戦い敗れた安倍貞任の弟、安倍宗任を祭っているのが、東町小中地区の鎮守鳥海神社です。宗任の別名が「鳥海弥三郎」と呼称されたことから命名されたといわれています。

小中の獅子舞は、鳥海神社境内で毎年9月の第1日曜日を祭日として舞われています。室町時代に京都から伝わった「ささらすり」の獅子舞が起源で、村の各家を継承していく子どもたちがこの獅子舞を覚え、毎年旧暦の6月15日と9月19日に奉納したのが始まりとされています。

舞の種類は、昔は12座ありましたが170年前に座元の家が火災になり、白木の獅子や巻物が焼失してしまったため、現在は「御入堂・広庭・ささがり・休みの笛・一人遊び・ひきは」の6座のみが継承されています。流派は鷺畑権兵衛火鑑流といわれ、小林伊兵衛によって広められたとされています。

舞は田楽に発祥し、田植え・害虫除け・収穫に至る田の神の神事舞で豊年を祈願し、また疫病除け、村の安全を祈る舞でもあります。大獅子・女獅

子・伴（とも）獅子の三頭とひょっとこ・おかめが、笛や太鼓のお囃子に合わせて舞い踊ります。

戦争などで獅子舞を奉納することができない時期がありましたが、復活を願う後継者や地元有志により昭和42年に復活し、現在は、小中獅子舞保存会によって保存・継承されています。

腰を低く構えるのが、小中の獅子舞の特徴です。習い始めのころは、けいこの後トイレに行けなくなるくらい激しい筋肉痛になったといいます。
そして、最も獅子らしさを印象付けるのが、頭（かしら）の動き。頭の振りひとつで生きている獅子か、死んでいる獅子か見る人に伝わってしまいます。

インタビュー【伝承者に聞く】

受け継いだ伝統をこれから先も残していきたい

子どものころの思い出残す

私たちが獅子舞を始めたのは、ちょうど中断していた時期。教えられる人に頼み込んで受け継いだものです。そのころまだ20歳前でしたね。

小学生のころ、神社のお祭りに行くとお菓子をもらえたんです。そのお菓子が欲しくてみんな集まるのですが、そこでいつも見ていたのがこの獅子舞。そのときの印象がずっと残っていて、これは何とかして復活させないといけない、という思いでした。当時は舞ができるような広い場所がなく、大きい農家の家を借り、師匠を送り迎えして教えてもらってました。

個性を生かした舞

動きをそろえたきれいな踊りにしている獅子舞は多くありますが、小中の獅子舞はそれぞれの動きが違います。畑を耕す動作というのは、くわを使う手付きにしても、実際に人それぞれ違うわけですよね。あえてそろえないというのを昔のまま伝わってきているのが、小中の獅子舞です。

大獅子、女獅子、伴獅子がそれぞれ個性があり、踊り方やお囃子の笛の奏法も違ってきます。大獅子は力強く、女獅子は優しくと師匠から教えられました。全部の舞を覚えるには相当な年数が必要です。いまだに完璧というわけにはいかないですからね。

後継者探しが課題

次の世代が育ってくれないというのが、現在の悩みです。以前は多くの小学生たちに教えてきたのですが、中学生になると忙しくなり、ほとんど参加できません。最初は20人くらいいましたが、だんだんいなくなってしまいました。最初に教えた子たちが、ちょうど30歳になります。「地元に戻ってやってみよう」と思ってくれるといいのですが。

後継者を探すのは、容易ではありません。あくまでも小中の獅子舞であってほしいという思いはありますが、小中地区に限らず東町、みどり市全体から一緒に継承していく人を募ることも考えていこうと思っています。せっかく受け継いだ伝統ある獅子舞をこれから先もずっと残していきたいですから。

小中獅子舞保存会
会長 柳沢 一男さん（61歳）

大間々祇園囃子

おおままぎおんばやし

上州三大祇園の一つ「大間々祇園」の祭り囃子。
山車に居並ぶお囃子から奏でられる小気味よい音色が、
祭りをにぎわし、地域に受け継がれた町の風土・文化を伝える。

寛永6（1629）年に市神（いちがみ）として祀（まつ）られた八坂神社の祇園祭礼は大間々の発展とともに盛大となり、そのにぎやかさから上州三大祇園の一つに数えられるほどになりました。時代や地域社会の変化などで祭り自体がすたれてしまった地域がある中、大間々祇園は火事で山車が失われたときも、近隣の村から借りて祭りを行うなど、町の人々の熱意によって現在まで祭りの本質が引き継がれています。

大間々祇園囃子は、大間々祇園の祭礼に伴って発生した祭り囃子です。江戸時代後期の古文書、大泉院日記には、天保4（1833）年に行われた祇園祭りで、各町の山車が囃子もにぎやかに全町を巡行したとされる記述があります。

▶大間々祇園発祥の地となる八坂神社跡地には、地元の人たちによって石宮が建てられています。

上州独特の曲調を土台にしながら、古くから交易のあった江戸のお囃子の影響を色濃く残しているのが特徴で、江戸時代のこの地の繁栄ぶりもうかがい知ることができます。

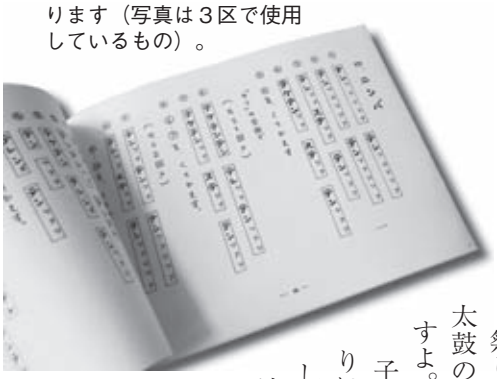
大太鼓1・締太鼓（しめだいこ）4・鉦（かね）に笛の構成で演奏され、曲は各区によって違いがありますが、「きりん・かんだばやし・おうま・さんてこ・にんば」の5曲は共通しています。かつては各町が八坂神社のあった3丁目に集まってお囃子を習い、それを各町に持ち帰ってけいこをしていました。

現在は、各区のおはやし保存会から2人ずつ選出される役員で構成する大間々おはやし保存会連絡協議会が、各区との連絡調整を行い、保存・伝承に取り組んでいます。

大間々祇園の初日は１～７区の山車７台が大通りを巡行、「おはやし競演会」の熱気が夜のまちを包み込みます。

▼夏休みに入ると、区の集会所に子どもたちが集結し毎晩のように繰り返し練習します。

▼お囃子には、楽譜がありません。伝承のため、太鼓の音を文字で書き記して、楽譜代わりにしているところもあります（写真は３区で使用しているもの）。



インタビュー【伝承者に聞く】

伝統ある祇園囃子の伝承は、私にとっての誇り

この地域だから経験できること

毎年６月になると、指導者を育てるために「おはやし伝承教室」を開き、７月からは子どもたちを集めて祭りに備えたけいこを開始します。以前は子どもの数が多かったのですが、少子化で大分減ってきていますね。これは、どの区にも共通する悩みのようです。

子どもたちにとって、地元の祭りに参加できるというのは、とてもいい経験になります。祭りの間ずっと太鼓をたたくというのは、体力的に結構きついかもしれません。でも、やり遂げた後の達成感は大きいはず。この地域に育ったからこそできることを思いっきり味わってもらいたいです。

伝承することへの思い

祭りが近づいてくると、自然に手が太鼓のリズムに合わせて動き出すんですよ。布団の中にいるときまで。

子どもたちは、師匠の教えたとおりに演奏するものです。しっかりとした技術を伝え、大人になっても演奏できるように指導しなければなりません。伝統をつないでいくという重要な役割がありますからね。そう考えるとじっとしていられなくなるんです。

伝統ある祇園囃子を伝承することは、私にとっての一番の誇りですね。

大間々おはやし保存会連絡協議会
会長 荻原二郎さん（80歳）

受け継がれることの喜び

大間々祇園囃子は、単調な曲ばかりでなく、長くて複雑な曲もあります。何度も繰り返し練習して、６年生になってやっとたたけるようになります。

10年くらい前ですが、子どもが少なくて太鼓の人数が足りないということがありました。近所に声を掛けて回ったところ、20歳前後の若い人たち20人くらいが集まり、子どものときと同じようにたたいていました。大間々祇園囃子がしっかり体に染みついているんですね。伝えたことは無駄になっていない、とそのとき感じました。

私たちの教えている子どもたちが、大人になり地元に戻ってきたときには、またお囃子を演奏してほしい。そして、次の世代へ伝えていってもらいたい。これが私の夢なんです。

横町太々神楽

よこまちだいだいかぐら

厳粛な神事舞に興舞、道化舞を配した十二座の舞。
笠懸町阿左美の秋葉神社に代々奉納される市内唯一の神楽。
神話など多彩な演目を笛・太鼓のお囃子に合わせて舞い演技する。

華やかな錦の衣装を着けた武芸に優れた神の力強い舞（篭土の舞）。

秋葉神社に奉納される横町太々神楽は、約120年前に、栃木県足利の太々神楽を旧藪塚本町の杉塚地区の人たちが習ったものが伝授されたとされ、明治25年に伊勢神宮の神楽司家から永代神楽奉納許可を受け現在に至っています。

神話などを題材にした演目「猿田彦、児屋根、篭土、住吉、岩戸、三行、金山、稲荷、比留子、扇之剣、大蛇退治、山神」の12座あり、瓊瓊杵尊が降臨した際に先頭に立って道案内をしたという「猿田彦の舞」を一番最初に、また山を治めることは国を治めることにつながるという考えから、「山神の舞」を最後に舞うことになっています。

単調になりやすい神事舞に、神と共に楽しむ意味で演じられる即興的な興舞と、ユーモラスな寸劇の道化舞を配することで大衆芸能の要素が色濃くなっており、見る人が楽しめる内容となっています。農耕や漁労、鍛冶など村人の生産に関する内容が盛り込まれているのが特徴です。

また、愛嬌（あいきょう）のある面を付けたひょっとこは、秋葉神社の祭神とされている防火の神であることから、舞の中で重要な役割を果たすだけでなく、神楽を愉快なものにしています。

横町太々神楽の伝承は、戦前には横町在住の長男のみが参加できましたが、現在ではその枠を外し、横町太々神楽保存会が広く希望者を受け入れて保存活動を行っています。4月の第1日曜日と10月の第3日曜日を祭日とし、神楽保存会館で奉納されています。

▶軽快な足の運びが特徴的な「ひょっとこ踊り」。これがができれば一人前。

▲刀を持った翁姿の神が、優雅でゆったりとした動作で不老長寿を祈る神事舞（児屋根の舞）。

▼ほかの神楽に先立って一番演目で舞う初座舞（猿田彦の舞）。

▲大蛇退治の舞では、切られてのびている大蛇を見た里人が、医者を呼んで助けるといったコミカルな余興舞が演じられています。

▼神楽を進行させる笛には楽譜がなく、見よう見まねで伝承されてきました。

インタビュー【伝承者に聞く】

伝統を大切に残しながら、継承するための工夫を

枠を外し、人間関係を築く

神楽を残していくことを最優先に考え、平成10年にそれまであった性別や地域などの枠を取り払いました。現在、女性4人、他地域からは5人の人たちが参加し、一緒に神楽を保存・継承しています。広く参加者を募っても、簡単に人は集まるものではなく、仮に集まったとしても続けて練習に来てもらえるとは限りません。人と人ですから、じっくりと語り合い、打ち解け合うことで良い人間関係を築いていけたらと思っています。

以前は奉納を慣例として夜間に行っていたのですが、家事を抱える人や見に来る子どもたちのことを考え、日中に行うことにしました。伝統を崩さず残していくことも当然大切にしていますが、継承するための工夫という意味で、少しずつ形を変えてきていますね。

まず関心を深めてもらう

私たちは、神事として行っていますので、観客がいなくても奉納します。でも、なるべく多くの人に見てもらい、より分かりやすく伝えることで、地域に残る伝統芸能に関心を深めてもらいたいと思うようになりました。以前は無言で舞うだけでしたので、何をしているのか分からないという声が多かったんです。4年前からは解説を付けるようになり、舞の意味や物語の内容を言葉でも伝え、皆さんに楽しんでもらうよう努めています。文化祭などでも公演していますが、会場から沸き起こる拍手が、私たちにとっての何よりの励み。せっかく一生懸命練習しているのだから、何回でも多くの人に見てもらおう、という思いでやっています。

横町太々神楽保存会
会長 久保田勝利さん（68歳）

次世代の子どもたちへ

文化やレジャーの多様化で、地元の祭りを訪れる人も減ってきています。でも、なるべく多くの子どもたちに見てもらいたいですね。「いずれは自分もやってみたい」なんて思ってもらえたらうれしいです。実は私もその一人。幼いころ、大人たちが踊る神楽へ純粋にあこがれを抱いてました。大人になったら絶対同じ舞台に立つんだ、という気持ちで見ていましたから。

interview

伝統をつなぐ若き舞人たち

横町太々神楽の伝統を受け継いできた祖父に見せてあげたい、と神楽を始めた勝さん(兄)。

その勝さんに誘われ、未知の世界へと足を踏み入れた現在最年少の徹さん(弟)。

二人の舞人に共通する思いは、「神楽を残していきたい」ということ。

神楽を始めたきっかけは?

勝 神楽をやっていた、じいちゃんに見せてやりたいと思ったのがきっかけです。小学生のころ、じいちゃんの舞をよく見に行ってましたね。その当時は、やってみたいなんて、全く思わなかったんですけど。

徹 兄に誘われて始めました。それまで神楽のことを知らなかったので、何をやっているのか全然分からなかったですね。

周りの人の反応は?

徹 自分の周りは、みんな20代なので、誘って見に来てもらってもあまり興味はわかないようです。入らないか? なんて声を掛けてみるんですけど、なかなか反応がないですね。

勝 新聞で紹介されたのを見た友だちが、「がんばれよ」と言ってくれましたが、やろうとは思わないようですね。多分恥ずかしいのだと思いますが…。

実際にやってみた感想は?

勝 楽しいですよ。面を着けるとまったく恥ずかしさも無くなりますしね。

徹 想像できない世界という感じでした。今まで知らなかったですし、同じ世代でやっている人もいませんからね。自分の場合は、まだ本番になると緊張するので、面を着けていても舞台で名前を紹介されると照れますね。

舞のときは何を考えていますか?

勝 体で覚えていることを、ただ無心で踊るだけですね。

徹 考えると分からなくなるので、何も考えないようにしています。

けいこはどんな感じですか?

徹 新しい舞を覚えるときは、少し大変ですね。覚える舞がたくさんありますから。

それと、演目のによっては、普段使わない部分を使うので、練習の後になると結構、筋肉痛になったりしますね。

勝 けいこの最中は、じいちゃんの手の動きを思い出しながらやっています。今でも、頭の中に残っているんですよ。

子どもにも伝えていきたい?

徹 そうですね。3歳の子が自分のビデオを見てよくまねしてます。けいこにも行きたがりますし。

「太鼓たたける?」なんて(笑)。

勝 自分がじいちゃんの動きを覚えていたように、大きくなって、やりたいと思ってくれたときには、ぜひやらせたいですね。

最後に一言

勝 この神楽を残していければいいなと思っています。若い人が少ないですからね。

徹 同じ気持ちです。それと、早く自分より年下の人が入ってきてほしいですね。

インタビュー［専門家に聞く］

人として尊いことを感じ、学ぶことができる

群馬県文化財保護指導委員
平塚貞作さん

地域に受け継がれる民俗芸能は、今を生きている人たちによって支えられている文化財であり、それぞれ生活習慣や文化が異なることによる「地域性」がその特徴として残っています。

横町太々神楽についていえば、本格的であると同時に破格的という印象。おそらく、地芝居の傾向が色濃く反映されているのではないでしょうか。神様に楽しんでいただく神事舞(式舞)をしっかりと行いつつ、観客へ向けた娯楽性の強い興舞があれだけ盛り込まれている神楽は、そうそうないですからね。ほかと比べて登場人物や演目が多いのも、その面白さが大勢の人を魅了してきたということだと思います。

「岩戸の舞」の中で天太玉命(あまのふとたまのみこと)が天照大神(あまてらすおおみかみ)を優しく支えるように案内する場面では、今の時代に人として一番尊いこと「人を思いやる心、いたわる心、敬う心」を感じ取ることができます。

ただ単に伝統があるから伝承しているというだけでなく、そこにあるものを感じ取り、自然に学ぶことができるところに、民俗芸能のすばらしさがあります。

未来へと手渡されてゆく 人の心と共に

大間々祇園まつりの大一番、おはやし競演会の演目を終えたとき、それまで張り詰めていた子どもたちの顔が、ホッとしたような笑顔に変わった。山車を降りる子どもたちに手を貸しながら、大人たちがねぎらいの言葉を掛けてゆく。

〝ごくろうさん、がんばったね〟

晴れがましく、誇らしげに瞳を輝かせる子どもたち。

それは、ずっと前から繰り返されてきたであろう祭りの情景。先人たちから受け継がれてきたものは、笛や太鼓の技だけではなく、こんな誇らしい気持ちと郷土への思いだったのかも知れない。

そして、いつか大人になった彼らが、子どもたちをねぎらう日が来る。

〝ごくろうさん、がんばったね〟と…。

平成22年度上半期

市の財政状況を公表します

平成22年4月1日から平成22年9月30日までに、皆さんに納めていただいた税金や国・県からの補助金がどのくらい納められ、それらがどのような経費にどれくらい使われたかをお知らせします。

問い合わせ先
財政課財政係☎(76)0963

■収入状況

市税については、停滞する景気の影響を受けて大幅に減収となりましたが、地方交付税は国の制度改正などもあり、前年度と比べて増となっています。

また、繰入金については、実施する事業の選択を行って支出の抑制を図り、基金の取り崩しを減らすことができたため、前年度と比べて減になりました。

■支出状況

最も予算額が大きいのは民生費で、これには子ども手当や医療費助成、障がい者の自立支援など、福祉関係の事業費が含まれます。

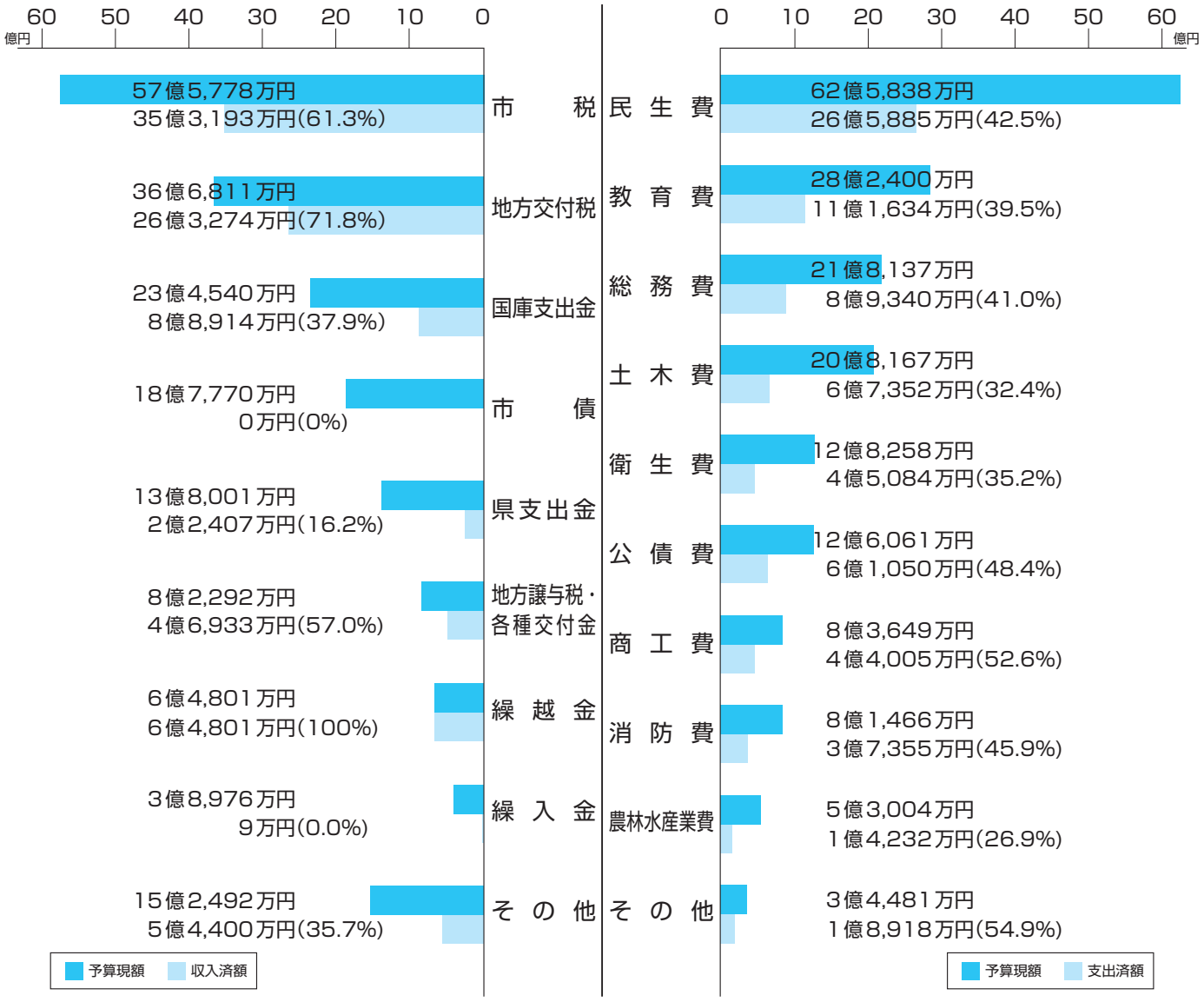
次に大きい教育費には、小・中学校の管理運営のほか、図書館や博物館の運営やスポーツ大会の開催など社会教育にかかる事業費が含まれます。

一般会計

歳入　収入済額　89億3,931万円（収入率　48.5%）

予算現額　184億1,461万円

歳出　支出済額　75億4,855万円（支出率　41.0%）



■用語説明（一般会計）

歳　入	
市税	市民の皆さんや市内に事業所を持つ法人などに納めていただいた税金
地方交付税	財政状況などに応じて国から交付されたお金
国･県支出金	特定の公共事業などに対して国や県から交付されたお金
市債	道路や施設などの整備に充てるために、国や金融機関から借りたお金
地方譲与税･各種交付金	国税や県税として徴収したものを国や県が、市に譲与または交付するもの
繰越金	前年度の決算の結果、余ったお金
繰入金	一般会計や特別会計、基金の間で、相互に資金運用するもの
その他	使用料および手数料、諸収入、寄付金など

歳　出	
民生費	住民の一定水準の生活と安定した社会生活を保障するために必要な経費
教育費	教育委員会、幼稚園、小・中学校、社会教育などのすべての教育関係経費
総務費	市の全般的な管理事務費、地方公共団体の共通経費、選挙費などの経費
土木費	道路や河川、公園などの社会的資本整備のための経費
衛生費	環境保全、疫病予防、健康増進などの経費
公債費	市債の元金・利子や一時借入金の利子を支払うための経費
商工費	商工業の育成、観光の振興などの経費
消防費	消防や火災予防など災害対策の経費
農林水産業費	農林水産業の育成などの経費
その他	諸支出金、議会費、労働費

基金の状況

区分	基金額	前年比
一般会計	73億9,201万円	▲2億9,468万円
特別会計	26億7,814万円	1億1,541万円
合　計	100億7,015万円	▲1億7,927万円

※土地開発基金は含まない。

市債の状況

区分	市債額	前年比
一般会計	105億5,350万円	▲364万円
特別会計	73億6,460万円	▲1億1,588万円
事業会計	674万円	▲1,937万円
合　計	179億2,484万円	▲1億3,889万円

特別会計

会計名	予算現額	収入済額	支出済額
鉄道経営対策事業特別会計	1億1,784万円	5,565万円	5,565万円
国民健康保険(事業勘定)特別会計	61億8,546万円	24億3,528万円	22億3,908万円
国民健康保険(診療所勘定)特別会計	2億2,113万円	1億5,070万円	1億3,128万円
老人保健特別会計	233万円	232万円	54万円
後期高齢者医療特別会計	3億9,089万円	1億5,418万円	1億2,632万円
介護保険(保険事業勘定)特別会計	30億6,798万円	14億4,163万円	13億988万円
介護保険(介護サービス事業勘定)特別会計	1,624万円	748万円	637万円
戸別浄化槽事業特別会計	5,080万円	653万円	100万円
簡易水道事業特別会計	5,069万円	2,006万円	1,610万円
農業集落排水事業特別会計	7,278万円	2,831万円	2,666万円
下水道事業特別会計	12億5,370万円	4億6,604万円	3億9,215万円
富弘美術館事業特別会計	3億6,696万円	1億6,497万円	1億6,122万円
競艇事業特別会計	724億1,805万円	273億120万円	264億9,657万円

事業会計

会計名		収益(収入)		費用(支出)	
		予算現額	収入済額	予算現額	支出済額
水道事業	収益的収入および支出	10億2,066万円	5億2,006万円	10億21万円	2億6,302万円
	資本的収入および支出	1億1,655万円	2,000万円	5億4,511万円	1億831万円
国民宿舎事業	収益的収入および支出	2億6,179万円	1億359万円	2億6,152万円	1億1,781万円
	資本的収入および支出	1,800万円	−	1,800万円	338万円

ご理解ください。救急医療を守るための取り組みです。

桐生厚生総合病院では 平成23年２月１日から
時間外診察費特別料金 を導入します

近年、全国的に休日や夜間の診療件数が増加しています。その中で目立つのが比較的軽症や緊急性の低い人の増加で、そのために医師の手が足りなくなり、本来の救急業務に支障をきたすなど、社会問題にもなっています。

桐生厚生総合病院では不必要な時間外受診を控えていただくために、やむを得ず「時間外診察費特別料金」を徴収することとしました。これからも安心安全な医療を提供できるよう、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先　桐生厚生総合病院総務課☎(44)7174

コンビニ受診は困ります

平成20・21年に厚生病院を時間外に受診した人の84％が、翌朝まで待っても支障のない軽症の人でした。もちろん、夜間の急な発病に、夢中で来院したという人も多くいますが、中には「昼間は仕事で来られない」「夜の方がすいているから」などの理由で、夜間や休日に来院するいわゆる「コンビニ受診」をする人も少なくありません。

少ない人数の当直医で対応しなければならない休日や夜間に、こうした軽症の人の対応に手を取られると、本来の救急医療が必要な人の診療に支障をきたしてしまいます。

時間外診察費特別料金を導入

医師不足でこれ以上当直医を増やすことが不可能な状況の中、本当に時間外診療の必要な症状の人が速やかに診療を受けられる態勢をつくるためには、不必要な時間外診療を減らすしかありません。そこで、厚生病院ではやむを得ず、軽症の人の時間外診療には特別料金をいただくこととしました。

時間外診察費特別料金とは？

症状が軽く、平常の診療時間まで待っても問題がないと見られる人が夜間や休日の時間外診療を受けた場合（救急搬送も含む）、通常の診療費に一定額（税込み3,360円）を加算して支払っていただくものです。福祉医療費を受給している人も徴収対象になります。ただし、本来の救急患者（緊急を要する症状の人）にはこの料金は加算されません。

支払い総額　診療費に3,360円を加算した額

徴収開始日　平成23年２月１日㈫

特別料金が不要になるケース

①診療の結果、入院を必要とした場合
②救急外来受診のために、ほかの医院からの紹介状がある場合
③緊急な処置対応が必要と判断された場合

※特別料金の徴収は軽症者の時間外診療を減らすことが目的です。趣旨をご理解の上、軽症の人はできるだけ通常時間内に来院してください。

受診を迷ったときは

時間外受診を控えるといっても緊急性があるかどうかの判断が難しい場合もあります。夜間や休日の急病で受診を迷ったとき、まずは以下のサービスをご利用ください。

群馬こども救急相談　☎#8000
▶月～土曜日　午後７時～午前０時
日曜・祝日・年末年始　午前９時～午前０時

救急病院案内テレフォン　☎(22)0099
▶24時間対応

平日夜間急病診療所　☎(47)2501
診療日　月～土曜日（祝日を除く）
時間　午後７時30分～10時30分
診療科目　内科、小児科
場所　桐生メディカルセンター内

祝受章

平成22年秋の叙勲・褒章および群馬県功労者表彰受章者の紹介

秋の叙勲と褒章および、県功労者表彰が行われ、長年にわたり公共の利益や福祉のためにご尽力いただいた3名の皆さんが受章されました。
ここに、受章者の功績をご紹介し、お祝いを申し上げます。

瑞宝単光章

長澤俊江さん（大間々町）

【社会福祉功労】
民生委員・児童委員として38年間の長きにわたり地域住民の生活相談や見守り活動を続け、地域福祉の向上に尽力。
また、地区および市の民生委員児童委員協議会の会長として後進の指導育成と資質向上に努めました。

藍綬褒章

久保田茂子さん（笠懸町）

【人権擁護委員功績】
平成3年から19年間、人権擁護委員を務め、現在も活動中。
人権擁護のための啓発活動に携わるほか、社会福祉協議会が実施している心配ごと相談の相談員として、人権に関する悩みや被害の相談に応じています。

群馬県功労者表彰

森下キミさん（大間々町）

【環境功労】
県が実施する渡良瀬川の水質調査のため、昭和49年から平成21年までの35年間、高津戸地点の川の水を採取する業務に協力。毎年かんがいの行われる5月から9月の5カ月間、1日も休まず採取を続け、水質監視に貢献しました。

有効に活用することをお約束します

ご厚志に対し感謝状を贈呈

市政に役立ててほしいと、「ふるさと思いやり寄付金」に100万円を寄付していただいた、大間々町の深澤富四郎さんに、11月22日、市から感謝状を贈呈しました。
深澤さんは「少しばかりですが、市の役に立てば幸いです」と話してくれました。

新春交流会にお出掛けください

新年恒例のみどり市新春交流会を平成23年も開催します。みどり市誕生から間もなく5年。市民や関係者が互いに顔を合わせて交流する新年の互礼会として開催してきたこの集いも5回目を迎えます。今回も多くの皆さんの参加をお待ちしています。

日時　平成23年1月4日㈫　午後3時～4時
会場　笠懸公民館1階ロビー
問い合わせ先　秘書課秘書係☎(76)0957

平成22年開催時の様子

人の動き（前月比）[10月末日現在]

総　数	52,896人	（−40）
男	26,108人	（−26）
女	26,788人	（−14）
世帯数	19,102戸	（+14）

固定資産に関する申告・届け出を忘れずに

「償却資産」と「建物の取り壊し」

償却資産の申告は1月25日までに

会社や工場、商店などの事業を行っている人で、事業用償却資産を所有している場合、地方税法の規定により毎年1月1日現在の所有状況を申告することが義務付けられています。

申告内容　償却資産の種類、名称、数量、取得年月、取得価額、耐用年数など

申告方法　前年度申告した人には12月中に申告書を送付しますので、本年中の資産の増加や減少を記入し、提出してください。

●資産に変更が無い場合、事業を廃止した場合も必ず申告してください。

●初めて申告する人で申告書が必要な場合は、税務課までご連絡ください。

提出期限　平成23年1月25日㈫

※法定期限は1月末ですが、期限間近は窓口が大変混雑しますので、早めの提出にご協力願います。

提出場所　税務課（笠懸庁舎）、大間々総務課（大間々庁舎）、東総務課（東庁舎）

建物を取り壊したら届け出が必要です

住宅や工場、物置などの建物を壊したのに届け出をしていないお宅はありませんか。

固定資産税（建物）の課税は、毎年1月1日現在の課税対象の有無で決まります。届け出がないと来年も固定資産税が課税されます。すでに取り壊している場合、または年内に取り壊す予定がある場合は、必ず届け出てください。

提出場所　税務課（笠懸庁舎）、大間々総務課（大間々庁舎）、東総務課（東庁舎）

問い合わせ先　税務課資産税係☎(76)0964

農業委員会委員選挙人名簿を作成します

登載申請書を提出してください

農業委員会委員選挙の選挙権をお持ちの人は、選挙人名簿を作成しますので、「選挙人名簿登載申請書」の提出をお願いします。該当する人には12月中に申請書を配布する予定です。資格があるのに申請書が届かない人はご連絡ください。

選挙権を有する人

(1)平成23年1月1日現在、市内に住所がある人

(2)選挙人名簿確定日（平成23年3月31日）現在、満20歳以上（平成3年4月1日以前生まれ）の人

(3)①…10アール（1，000㎡）以上の農地の耕作業務を営んでいる人

②…①の同居の親族または配偶者で、耕作に従事する日数が年間60日以上の人

③…①の面積につき、耕作の業務を営む農業生産法人の組合員または社員で、耕作に従事する日数が年間60日以上の人

提出方法　平成23年1月10日㈪までに、笠懸町の人は産業区長、大間々町の人は農業連絡員、東町の人は東農事支部長を通して、農業委員会まで提出してください。

問い合わせ先　農業委員会事務局☎(76)1939

平成23年みどり市成人式

期日　平成23年1月9日㈰

時間

●受付　午後1時～

●アトラクション　午後1時30分～（中学校時代の恩師からのビデオレターを上映予定）

●式典　午後2時～

●記念写真撮影　式典終了後

会場　笠懸野文化ホール

対象者　平成2年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人で、みどり市に住民登録をしている人または市内中学校を卒業した人

※市外に転出した人で、出席を希望する人はご連絡ください。

問い合わせ先　社会教育課社会教育係☎(76)9846

遺跡詳細分布調査にご協力ください

遺跡の正確な範囲を把握するため、市内全体の分布調査を行い、埋蔵文化財保護の基礎となる資料づくりを目的として、教育委員会から委嘱を受けた調査員が調査を行います。

平成23年1月から大間々町の上神梅・下神梅・桐原地区を中心に、農地や山林などの踏査を行いますので、ご理解とご協力

あたたかい心　ご寄付ありがとうございました。

大間々町商工会サービス部会…朝日・毎日新聞社発行英字新聞１年分、三国コカ・コーラボトリング㈱東毛支店…災害時備蓄用ミネラルウォーター（２ℓペットボトル600本）、大間々町歌謡愛好会…図書・ＣＤ（25点）

高齢者を在宅で介護している人を対象に
介護慰労金を支給します

心身に障がいがあり、日常生活に著しい支障がある高齢者を在宅で介護している人に介護慰労金を支給します。

対象　調査基準日（平成22年12月１日）に要介護状態の高齢者を居宅で、１年以上継続して介護している人で、次の条件をすべて満たしている場合

- 介護を受けている人が65歳以上であること
- １年以上継続して心身の状態が要介護４または５であること
- 期間中（平成21年12月１日から平成22年11月30日）に入院や短期入所の利用が１００日を超えないこと

支給額　６万円

◎次の要件にすべて該当する場合は支給額が10万円になります。

- 市民税非課税世帯の人
- 過去１年間に介護保険のサービスを受けなかった場合

※10万円の支給金額に該当する人は、40歳以上65歳未満の介護保険で定める特定疾病に該当する人も含まれます。

対象者の調査方法　市が介護認定の状況などにより把握した対象見込者の元へ、民生委員が訪問調査に伺います。

問い合わせ先　介護高齢課高齢福祉係☎(76)０９７４

地域の緑化と環境保全のために
苗木植樹の活動団体を募集します

みどり市環境保健委員会では、平成23年度に緑化のために募金活動により苗木を購入し、植樹を行う団体に寄贈します。

なお、今年度は山桜の苗木を鹿田山環境保全ネットワークに寄贈しました。

寄贈条件など

- 植樹場所の選定（地権者の同意も含む）は、申込団体で事前に行ってください。
- 植樹に必要な用具は申込団体で確保してください。
- 寄贈された苗木を営利目的に使用することは、ご遠慮ください。

寄贈苗木の種類　落葉広葉樹

申込期間　12月10日㈬～平成23年３月31日㈭

申込・問い合わせ先　生活環境課環境衛生係☎(76)0985

工作教室の参加者募集

バレンタインのメッセージカードを作りませんか。

期日　平成23年１月22日㈯

時間　午前10時～11時

会場　笠懸図書館

対象　小学生

定員　15人（先着順）

参加費　無料

申込方法　電話または直接、笠懸図書館へお申し込みください。

申込期間　１月７日㈮～１月14日㈮（開館時間中）

問い合わせ先　笠懸図書館☎(77)１０１０

みどり市人権展を開催

市内学校の児童・生徒が人権について作成したポスターや作文、標語などを展示します。

期間　平成23年１月13日㈭～27日㈭（月曜日を除く）

時間　午前９時～午後10時（日曜日は午後５時、最終日は午後３時まで）

会場　笠懸公民館

問い合わせ先　社会教育課社会教育係☎(76)９８４６

大間々老人憩の家入浴施設の利用休止

ボイラーの煙突改修工事を行うため、入浴施設の利用を次の期間休止します。なお、工事の都合により休止期間が延長される場合もあります。

期間　12月24日㈮～28日㈫、平成23年１月４日㈫（年末年始休館日…12月29日㈬～平成23年１月３日㈪）

※期間中は午後５時で閉館。

問い合わせ先　介護高齢課高齢福祉係☎(76)０９７４、大間々老人憩の家☎(72)１６２０

をお願いします。

問い合わせ先　文化財課文化財係☎(76)１９３３

介護を必要としない健康な生活のために
「はつらつ教室」を開催します

市では高齢者が心身ともに健康な状態を保つため、介護予防講座（はつらつ教室）を実施します。

介護状態になるのを防ぐためには、健康なうちに予防することが重要です。ぜひ参加ください。

どなたでも楽しく参加できる内容で、いずれの会場でも受講できます。

●笠懸地区会場…かさかけの里
期日 平成23年1月12日～3月30日の毎週水曜日（2月2日、3月2日を除く）
時間 午前9時30分～11時30分

●大間々地区会場…大間々保健センター
期日 平成23年1月13日～3月24日の毎週木曜日（3月3日を除く）
時間 午前9時～11時30分

●東地区会場…東保健センター
期日 平成23年1月13日～3月24日の毎週木曜日（3月3日を除く）
時間 午後1時10分～3時30分

●各地区共通
対象者 生活機能評価の結果から必要と思われる65歳以上の人
内容 筋力アップの運動、口腔ケア・口腔体操の方法、食事の改善方法など
受講料 無料
申込期限 12月20日(月)
申込・問い合わせ先 介護高齢課地域包括支援センター（笠懸庁舎）☎(76)1845

家庭でできる温暖化防止の取り組み
「省エネナビ装置」無料貸し出し中

温暖化抑制対策の一環として、家庭用の省エネナビ装置を希望により無料で貸し出します。貸し出しを希望する人はお問い合わせください。

なお、市ホームページからも申請書をダウンロードできます。

省エネナビ装置とは

使用電力の感知器と表示器がセットになっています。

感知器は配電盤の中に設置し、表示器をテーブルに置いたり壁に取り付けて使用します。

電力使用量が数値やグラフで表示され、家庭の電気への依存の程度が目に見えるため、節電努力の目安が分かりやすくなります。

貸出条件
●市内在住で感知器を設置できる配電盤があること
●後日、使用電気量などの実績報告を提出すること
貸出総数 5個（先着順）
貸出期間 1年
その他 貸し出しは無料ですが、装置自体の微少な作動電力は各自の負担となります。
申込・問い合わせ先 生活環境課環境衛生係（笠懸庁舎）☎(76)0985

明るい選挙ポスターコンクール応募作品展示会

市内学校の児童・生徒の作品56点を展示します。
期間 平成23年1月7日(土)～30日(日)（月曜日を除く）
会場 笠懸公民館
問い合わせ先 みどり市選挙管理委員会☎(76)0961

義援金募集にご協力ありがとうございました

ご協力いただいた宮崎県口蹄疫被害義援金は、宮崎県共同募金会を通じて被害を受けた畜産農家に寄付されます。
義援金額 71，475円
問い合わせ先 社会福祉課地域福祉係☎(76)0975

多重債務者法律相談会

弁護士や司法書士による債務整理相談、多重債務者支援団体による生活再建相談を行うほか、県こころの健康センターと保健福祉事務所などによる心の健康相談などを行います。秘密は堅く守られます。
期日 平成23年1月15日(土)
時間 午後1時30分～5時
会場 大間々保健センター

今月の納税

▨市県民税 第４期　国民健康保険税 第６期　12月27日㈪が納期限です。忘れずに納付しましょう。

■夜間納税相談窓口（笠懸庁舎収納対策課）☎(76)0956　12月22日㈬・24日㈮・27日㈪　午後７時30分まで

平成22・23年度の競争入札 参加資格申請を受け付けます

●業種の追加申請の受付

業種の追加申請を期間を限定して受け付けます。業種追加を希望される人は、変更申請をしてください。

対象業種　建設工事、測量・建設コンサルタント業務、物品購入・役務業務

受付期間　平成23年１月４日㈫～31日㈪（厳守）

※受付期間外に申請した場合は、受理の対象になりません。

●定期申請手続きが遅れた場合

登録の追加申請を受け付けています。平成22年４月から登録の追加申請を随時受け付けています。

申請方法　インターネットを利用した電子申請です。

※建設工事に限り、平成23年２月１日㈫から３月31日㈭の間、受理作業を停止します。

●共通事項

詳細については、ぐんま電子入札共同システムのホームページをご覧になるか、お問い合わせください。

ホームページアドレス　https://portal.g-ebid.e-gunma.lg.jp/application/about_henko_22.htm

問い合わせ先　財政課管財係☎(76)0963

年末年始も明るい選挙
贈らない！求めない！受け取らない！

政治家（候補者、候補者になろうとする人、現に公職にある人）が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。有権者が寄付を求めることも禁止されています。

●**政治家は寄付をしてはいけません**

政治家本人が出席する結婚披露宴の祝儀、葬式・通夜の香典を除き、すべて罰則の対象となります。

●**政治家に寄付を求めてはいけません**

政治家への寄付の要求や勧誘は禁止されており、政治家の当選または被選挙権を失わせる目的で勧誘や要求をすると処罰されます。

●**政治家の関係団体も寄付はできません**

政治家が役職員・構成員である団体・会社が、選挙区内の人に、政治家の氏名を表示したり、氏名が類推されるような方法で寄付をすることは禁止されており、選挙に関して寄付をすると処罰されます（政党に対するものは除く）。

●**後援団体も寄付はできません**

後援団体が選挙区内の人に花輪・供花・香典・祝儀などを出すと処罰されます。

●**政治家は年賀状を出せません**

年賀状など時候のあいさつ状を選挙区内の人に答礼のための自筆によるものを除き、出すことを禁止されています。

●**あいさつの有料広告は出せません**

政治家や後援団体が選挙区内の人に有料のあいさつ広告を出すと処罰されます。

問い合わせ先　みどり市選挙管理委員会☎(76)0961

市営住宅の入居者募集

各団地の入居日に指定がない場合、随時相談となります。

申込期限　指定がある場合を除き毎週金曜日（申込多数の場合は抽選）

問い合わせ先　建設課住宅係☎(76)1904

団地名	家賃	間取り
塩原下ノ台団地	10,100円～19,900円	３Ｋ
神梅第２団地	12,100円～24,200円	３ＤＫ
神梅第３団地	12,500円～24,600円	３ＤＫ
浅原田中団地	14,800円～29,000円	３ＤＫ
中居団地	7,100円～13,900円	３Ｋ
大平団地	9,100円～17,900円	３Ｋ
花輪団地	11,300円～22,200円	３ＤＫ
高街道団地	41,000円	３ＬＤＫ
沢入団地	10,000円	２ＤＫ

定員　20人（先着順）

費用　無料

申込方法　電話での事前予約が必要です。

その他　ほかの地域でも同様の相談会を開催しますので、詳細はお問い合わせください。

申込・問い合わせ先　みどり市消費生活センター☎(76)0987

身近で 親しまれ 愛される みんなの文化ホール

PAL 笠懸野文化ホール インフォメーション

Kasakakeno Bunka Hall
Institution for the promotion of Culture

☎(77)1212 ✉pal@city.midori.gunma.jp

三遊亭円楽　三遊亭小遊三　二人会

期日　12月17日㈮　　開演　午後6時30分

チケット好評発売中

●料金　全席指定
前売り・当日
3,000円

岡本知高
Concerto del Sopranista

期日　12月23日(木・祝)
開演　午後6時30分

チケット好評発売中

●料金　全席指定　前売り
S席3,000円（当日3,500円）
A席2,500円（当日3,000円）
B席2,000円（当日2,500円）

第26回こどものためのコンサート
“打楽器集団　男群コンサート”

期日　平成23年2月26日㈯　開演　午後2時

12月18日㈯
チケット発売開始

窓口販売:午前9時～
電話予約:午後1時～

●料金　全席指定　前売り・当日　500円

子どもから大人まで親子で楽しめるコンサートです。12月18日㈯から平成23年1月30日㈰の期間限定で、市内の小中学校・幼稚園・保育園の児童・生徒・園児、保護者を対象に割引価格400円で販売します。

吉田正 記念オーケストラ コンサート

期日　平成23年3月6日㈰
開演　午後2時30分

指揮・語り　大沢可直（よしなお）さん

12月11日㈯
チケット発売開始

窓口販売:午前9時～
電話予約:午後1時～

●料金　全席指定　前売り　2,500円（当日3,000円）

ユーモアあふれる解説と歌で聴く永遠の吉田メロディー。今回はムード音楽の生演奏です。

映画「春との旅」

期日　平成23年2月13日㈰
開演　午前の部:午前10時30分
午後の部:午後2時

チケット好評発売中

●料金　全席自由　前売り
1,000円（当日1,200円）

監督小林政広、主演仲代達矢。祖父と孫娘春との旅を通して、良い時も悪い時も人は寄り添って生きていかなくてはいけないと、心の絆を描いた感動の物語。

催物案内

12/26㈰ 午後1時	望の会　音楽教室発表会 宇賀神☎(53)4036
1/9㈰ 午前9時30分	出初式 市総務課☎(76)0961

◎12月の休館日　6日・13日・20日
◎年末年始の休館日　12月27日～1月5日

岩宿博物館

☎(76)1701
URL　http://www.city.midori.gunma.jp/iwajuku/

岩宿博物館友の会展示
「サークル活動展２０１０」

博物館行事にも、ご協力いただいている岩宿博物館友の会には、石器作り・土器作り・古代料理・民俗伝承の４つのサークルがあります。

メンバーが作った土器・石器、古代の料理や民俗文化の研究成果などの展示・発表を行います。

期間　12月５日㈰～平成23年１月16日㈰
会場　岩宿博物館　企画展示室
休館日　月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始［12月28日㈫～平成23年１月４日㈫］

大人向け体験講座
土器づくり講座

本格的な粘土を使って、遺跡から出土した土器をモデルに、実際に煮炊きができる土器を作ります。岩宿博物館友の会のメンバーが基礎から指導します。

日時　平成23年１月16日㈰　午前10時～午後３時
会場　笠懸公民館　美術工芸室
対象　中学生以上
準備する物　汚れてもいい服装、タオル、昼食
定員　25人（先着順）
申込方法　12月21日㈫午前９時から博物館へ電話でお申し込みください。

コノドント館

大間々博物館　☎(73)4123
URL　http://www.city.midori.gunma.jp/conodont/

特別企画　－新収蔵資料展－

平成22年１月から12月までの１年間に大間々博物館で新たに収蔵した資料を展示します。

当館では、これまでも市民のご理解とご協力により、みどり市の自然・民俗・歴史を知る上で必要な資料を収集・保管し、それらの調査成果を企画展や常設展示で広く活用してきました。今回の展示は、資料収集という博物館の活動を知っていただくとともに、協力してくれた方々に感謝の意を表する目的で開催します。展示スペースに限りがあるため、１年間に収蔵したすべての資料を展示することはできませんが、ぜひ来館ください。

期間　平成23年１月８日㈯～23日㈰
会場　２階歴史展示室
休館日　月曜日、１月11日㈫

相撲錦絵

◆◆ながめ余興場イベント情報◆◆

フラ・タヒチアン発表会
開演　平成23年１月16日㈰　午前10時
入場料　無料
問い合わせ先　ナホクオリノリノ☎027（289）0689

ながめ余興場を見学できます

ながめの歴史や、回り舞台の仕掛けがある奈落に設けられた資料室などの余興場内部を、職員がご案内します。

なお、催し物があるときは見学できない場合もありますので事前にお問い合わせください。

入館料　一般　３００円
小中学生　１５０円
休館日　毎週火曜日（年末年始：12月29日㈬～１月３日㈪）
問い合わせ先　ながめ余興場☎(72)１９６８

募集

みどり市社会福祉協議会職員

平成23年度に採用する職員の試験を次のとおり実施します。

職種 一般職・介護職・看護職

採用予定人数 各職種とも若干名

職務内容 本会で実施する福祉・介護・看護の業務

受験資格

●一般職 昭和55年4月2日以降に生まれた人で平成23年4月1日現在において社会福祉士、精神保健福祉士のいずれかの資格を有する人または資格取得見込みの人

●介護職 昭和50年4月2日以降に生まれた人で平成23年4月1日現在において介護福祉士の資格を有する人または資格取得見込みの人

●看護職 昭和45年4月2日以降に生まれた人で平成23年4月1日現在において看護師の資格を有する人または資格取得見込みの人

試験方法 作文・面接

試験日 平成23年2月6日(日)

試験会場 市社会福祉協議会本所

給与 市社協職員給与規程による

提出書類

●受験申込書（12月6日(月)から市社会福祉協議会本所・支所で配布）

●履歴書（所定の物）

●資格証明書など（資格証明書は写し可。資格取得見込みの人は取得見込みを証明できる書類）

申込期間 12月6日(月)～平成23年1月25日(火)（土・日曜日、祝日および12月29日から1月3日を除く午前8時30分から午後5時30分）

申込・問い合わせ先 市社会福祉協議会総務企画課☎(76)4111

桐生厚生総合病院職員

平成23年度に採用する職員の試験を次のとおり実施します。

職種 助産師・看護師

受験資格

●当該職種の資格（免許）を有するか、または平成23年4月までに取得見込みの人

●昭和45年4月2日以降に生まれた人

試験日 平成23年2月下旬予定（面接試験）

申込用紙 平成23年1月4日(火)から配布（病院のホームページからもダウンロード可）

申込期間 平成23年1月17日(月)～28日(金) 午前9時～午後5時（土・日曜日は除く）

その他 病院見学を随時受け付けています。希望する場合は、事前にお申し込みください。

申込・問い合わせ先 桐生厚生総合病院総務課人事係☎(44)7163

講座

ひな人形コンクール講習会

コンクールに向けて干支（えと）にちなんだ「うさぎ雛（びな）」を作成します。

日時

●平成23年1月16日(日) 午前11時～午後3時、1月21日(金) 午後1時～3時（16日は昼食有り）

会場 浅原体験村

定員 50人（先着順）

参加費 1，200円（昼食代・材料費込み）

持参する物 裁縫道具

申込期間 12月10日(金)～平成23年1月10日(月)

申込・問い合わせ先 (有)浅原体験村☎(72)0122

お知らせ

1月の介護予防教室

65歳以上で会場まで来られる人が対象です。なお、東地区は事前の申し込みが必要です。

○笠懸地区《元気サロン》

図書館の休館日（12/3～1/31）

笠懸図書館……毎週月曜日、12/23、12/28～1/4
大間々図書館……毎週月曜日、12/23、12/28～1/4
東公民館図書室…毎週月曜日、12/28～1/4

開催日・会場（各公民館）　平成23年1月12日㈬（9区）・21日㈮（6区）・25日㈫（8区）・26日㈬（10区）
時間　午前10時～11時30分
問い合わせ先　市社会福祉協議会本所☎(76)4111
○大間々地区《いきいきサロン》
開催日・会場　平成23年1月14日㈮（福岡記念館）・28日㈮（ふるさと往来センター）
時間　午前10時～11時30分
問い合わせ先　市社会福祉協議会大間々支所☎(72)4054
○東地区《遊ビリサロン》
開催日・地区　平成23年1月14日㈮（神戸）・18日㈫（座間）・19日㈬（花輪2区）・24日㈪（小中）・26日㈬（荻原）
時間　午後1時30分～3時30分
申込・問い合わせ先　市社会福祉協議会東支所☎(97)2828

桐生みどり農村女性フォーラム

パートナーシップで築く豊かな農村社会をテーマに講演、体験発表、寸劇、農産物・手作り品プレゼント抽選などを実施します。
日時　平成23年1月19日㈬　午後1時～4時
会場　ながめ余興場
定員　150人（先着順）
参加費　無料
申込期限　12月27日㈪
申込・問い合わせ先　桐生地区農業指導センター☎(76)2047

全国共通文具券の利用期限が近づいています

日本文具振興㈱発行の全国共通文具券が廃止されることになりました。12月31日㈮を過ぎると有効期限に関係なく商品が購入できなくなりますので、早めにご利用ください。
期限経過後の取り扱いについては、12月下旬に新聞広告などでご案内する予定です。
問い合わせ時間　午前10時～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）
問い合わせ先　日本文具振興㈱☎0120（152）096

歳末たすけあい運動

12月31日㈮までの期間、地域においては、行政区や班・隣組などを通じて募金の協力をお願いし、個人・団体・企業・法人などにおいては、直接社会福祉協議会の窓口で募金をお預かりしています。皆さんの温かいご協力をお願いします。
問い合わせ先　市社会福祉協議会本所☎(76)4111

重粒子線治療費用の融資に対する利子補給金

群馬大学病院で行う重粒子線治療を受ける患者の経済的な負担を軽減するため、金融機関から治療に係る費用の融資を受けた人に対して利子補給金を支給します。申込方法など詳細は、お問い合わせください。
対象　重粒子線治療を受ける患者またはその親族で、融資を受けた人
※患者は、治療の同意書を提出した時に、1年以上県内に居住していることが要件となります。
問い合わせ先　県医務課☎027（226）2535

ニューイヤー駅伝2011

日本のトップランナーが健脚を競う全日本実業団対抗駅伝競走大会（ニューイヤー駅伝）が開催されます。
期日　平成23年1月1日㈯
時間　午前9時10分　（県庁前スタート）
市内の通過予想時刻　午後0時47分…「競艇場東南交差点」～午後0時59分…「鹿交差点」

駅伝クイズ　～SUBARUチームの順位は？～

正解者の中から抽選で、県内に事業所のある企業・団体などの皆さんから提供された賞品（軽自動車〔スバルステラ〕、県内温泉宿泊券、県内施設の無料招待券、県内の特産品など）をプレゼントします。
※車両登録にかかる諸税、保険料、登録料などの諸費用はすべて当選者の負担となります。
応募方法　はがきにSUBARUチームの順位・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号をご記入の上、応募ください。
応募期限　平成23年1月7日㈮必着
応募・問い合わせ先　〒371-8570　県総務部総務課「ニューイヤー駅伝クイズ」係　☎027(226)2032

上毛電鉄新春イベント

上毛電鉄開業当時から活躍している車両デハ101と昭和4年製造のデキ3021が連結しての綱引き大会など、催し物が盛りだくさんですので、ぜひお越しください。

期日 平成23年1月3日(月)
時間 午前9時30分～午後3時
会場 大胡駅電車庫（大胡駅徒歩1分）※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用ください。
内容 デハ101の臨時運行、デキ3021の試乗会（先着50人）、鉄道グッズの販売、東京スカイツリーの写真パネル展示など
料金 無料
その他 各催し物の開始時間などは事前にホームページなどで、ご確認ください。
問い合わせ先 上毛電気鉄道㈱☎027（231）3597

親子スキー教室

バスで行く親子スキー教室の参加者を募集します。

期日 平成23年2月6日(日)
時間 返信はがきでバスの乗車時間をお知らせします。
会場 水上宝台樹スキー場
対象 県内在住の母（父）子家庭の母（父）子（高校生以下）および寡婦
参加費
●親…2，000円
●子…1，000円（3歳未満児…500円）
※参加費には、スキー教室参加料、バス代、昼食代、保険料が含まれます。なお、スキー用具のレンタル料は別途自己負担となります。
乗車場所 桐生駅南口など
※ほかの乗車場所については、お問い合わせください。
申込方法 往復はがきに住所、電話番号、参加者全員の氏名・年齢、希望乗車地を記入の上、お申し込みください。
申込期限 平成23年1月19日（必着）
申込・問い合わせ先 ㈶群馬県母子寡婦福祉協議会☎027（255）6636（〒371-0843 前橋市新前橋町13-12）

国民年金

◎住所変更したら受給者も届け出を

年金受給者が引越しなどで住所が変わるときには、「年金受給権者住所変更届」をお近くの年金事務所へ提出してください。

変更届の用紙は、年金事務所や市役所の国民年金担当窓口に備え付けてあります。また、はがきの様式になっていますので、50円切手をはって郵送による提出もできます。

届け出が遅れると、年金振込通知書などの書類が変更後の住所に送られなくなる場合がありますので、早めに提出してください。

◎外国との社会保険協定について

海外に派遣される日本人については、年金制度をはじめとする日本の社会保険制度と、就労地である外国の社会保険制度にそれぞれ加入し、両国の制度の保険料を負担しなければならないことがあります。

また、派遣期間が比較的短い場合、外国の年金制度の加入期間が短いことから、年金が受けられないなど、外国で納めた保険料が結果的に掛け捨てになってしまうこともあります。このような問題を解決するため、諸外国との社会保障協定の締結が進められています。

協定を締結した国名など、詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 桐生年金事務所☎(44)2312

県営住宅入居者募集

入居資格 現在住宅に困っている人、親族と入居する予定の人、または単身の高齢者や障がいのある人（収入制限があります）
入居可能日 平成23年4月1日(金)
募集団地など 募集案内または県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

図書館映画会のお知らせ

テレビでは味わえない大きなスクリーンで映画を楽しみませんか。

○笠懸図書館 ☎(77)1010
新年子ども映画劇場 1月6日(木)
●午前10時30分 「トムとジェリー上には上がある」
●午後1時30分 「トムとジェリー赤ちゃんはいいな」
図書館名画座（日曜日、午後2時から）
1月9日…「男はつらいよ」、2月13日…「追想」、3月13日…「断崖」
●大間々図書館 ☎(73)0707
クリスマス特別映画会 12月25日(土)
●午後2時 「クリスマスの鐘」（子ども向け）
●午後2時30分 「バトルオブマジック」（一般向け）
一般向け映画会（土曜日、午後2時から）
1月22日…「元気法話（寂聴講話）」、2月26日…「クラバード」、3月26日…「命のビザ」
子ども向け映画会 （土曜日、午後2時から）
1月8日、2月12日、3月12日…「ウルトラセブン10～12」

桐生市通信

じばさん冬の市

恒例の冬のイベント「じばさん冬の市」を開催します。繊維製品、食品、菓子、酒、工芸品など桐生地域の地場産品や全国の地場産センターの優れた特産品を取りそろえ、展示・販売しますので、ぜひお出掛けください。

期日　12月18日㈯・19日㈰
時間　午前10時～午後4時
会場・問い合わせ先
㈶桐生地域地場産業振興センター☎(46)1011

このコーナーでは、桐生市からのお知らせを掲載しています。

申込期間　平成23年1月4日㈫～18日㈫
申込方法　所定の申込用紙を郵送
申込用紙・募集案内配布場所　群馬県住宅供給公社、群馬県土木事務所、市役所建設課
その他　入居者は公開抽選で選定します。また、一部の住宅については随時申し込みを受け付けますので、お問い合わせください。
問い合わせ先　群馬県住宅供給公社☎027（223）5811

浄化槽管理にご協力を

家庭などで使用している浄化槽は使用している人、または設置した人に、次の3つの定期的な維持管理が法律で義務付けられています。地域のきれいな水環境を守るため、ご理解とご協力をお願いします。

保守点検　運転状況の点検や装置の調整など（群馬県に登録された保守点検業者と契約するなどして実施）
清掃　汚泥の引き抜きや装置の洗浄など（市町村の許可を受けた清掃業者に依頼するなどして実施）
法定検査　浄化槽処理水の年1回の水質検査など（保守点検業者または㈶群馬県環境検査事業団に依頼して実施）
問い合わせ先
●浄化槽管理の全般について
群馬県東部環境事務所廃棄物係☎0276(31)2517
●浄化槽管理の法定検査について
㈶群馬県環境検査事業団☎027（237）5111

税務署からのお知らせ

◎確定申告説明会

平成22年中の収入が公的年金のみの人を対象に、所得税の確定申告説明会を開催します（公的年金以外の収入のある人は対応できません）。

説明会では、約2時間の説明を聞きながら自分で申告書を記入し、その場で提出することができます。

①笠懸公民館会場
期日　平成23年2月3日㈭
②桐生市市民文化会館会場
期日　平成23年2月4日㈮
受付時間（各会場共通）　午前9時30分～10時、午後1時～1時30分
※受付時間終了後の途中入場はできません。
持参する物
●平成22年分の公的年金などの源泉徴収票（コピー不可、振込通知書不可）
●社会保険料金額の分かる書類（国民年金および国民年金基金は控除証明書）
●生命保険料の支払（控除）証明書および地震保険料の支払（控除）証明書
●医療費控除を受ける人は、医療費の領収証および補てん金の分かる物（任意の用紙に病院ごとの集計をしておいてください）
●印かん、本人名義の預貯金口座番号の分かる物、黒のボールペン、電卓など

◎保険契約などに関する年金の税の取り扱いについて

相続、贈与などにより取得した生命保険契約や損害保険契約などにかかわる年金の所得税の取り扱いが変わります。

この取り扱いの変更により、所得税の還付を受けることができる場合があります。詳しくは国税庁のホームページをご覧になるか、お問い合わせください。
問い合わせ先　桐生税務署☎(22)3121

市場問屋街開放の日

「桐っこ市」では、市場の問屋街で買い物を楽しめます。
期日　12月11日㈯・25日㈯、平成23年1月8日㈯・22日㈯
時間　午前9時～11時
会場・問い合わせ先　桐生地方卸売市場☎(46)6282

子育てサロンの休館

小学校の冬休み期間中は児童が終日使用するため、休館になります。
休館期間　12月22日㈬～平成23年1月7日㈮（1月11日㈫から平常通り利用できます）
問い合わせ先　第1親老児童館☎(76)6046、市社会福祉協議会本所☎(76)4111

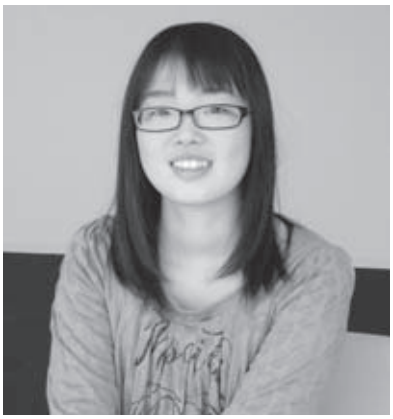
東京電力からお知らせ

最近、東京電力の社員を装い、ブレーカー調査などの名目で自宅に上がり込み、金品を盗むなどの事件が発生しています。不審に思ったら、すぐにお問い合わせください。
問い合わせ先　東京電力㈱太田支社☎0120(99)5222

青春ど真ん中

これからの学生生活で本当の目標が見えるはず

桐生大学医療保健学部看護学科１年　猪野栞里さん



通訳になりたかった中学時代

中学3年の時に、市の海外派遣事業でオーストラリアへ行った体験から、英語を話す仕事をしたいと思ったことがありました。5日間のホームステイでホストファミリーと何とか意思が通じるようになって、英語に興味がわいたんですね。

ホームステイ最後の日は日本へのホームシックもあったので、泣いて別れるほどではなかったのですが、帰国の直前になって「もっとありがとうって言えば良かった」って思ったら、一人で泣けてきちゃいました。その後は何度か手紙のやり取りをしていて、今年もクリスマスカードを送る予定でいます。

小さなきっかけから看護師の道へ

高校は商業科だったので、あんまり英語の授業がなくて…。ちょうど将来の進路を考えていたころ、大きなけがをして通院治療を受けたんです。そのときに、とてもすてきな看護師さんに出会って、自分もあんな仕事ができたらって思ったのが看護を志したきっかけです。看護学校でなく4年制大学を選んだのは、理論的なことを学んで幅広い知識を身に付けてから、臨床（現場）に入りたいと思ったからです。

7月に早期体験として、病院へ実習に行きましたが、現場の看護師さんの動きに付いて行くだけで精一杯で、大変な重労働だということがよく分かりました。現場を体験させてもらったことで、目指すものが前より明確になって、ますます意欲がわいてきたように思います。

今描く将来の目標

病院の看護師になって経験を積んでベテランになったら、いつかは訪問看護の仕事をしたいと思っています。看護師のケアが必要でも、寝たきりなどで病院になかなか来られない人がたくさんいます。そういう人のお宅を訪問して、本人のお世話はもちろん、家族にケアの方法を教えたりして、介護をする家族も助けてあげられるようになりたいです。例えば、離島とかへき地の診療所のような所で地域の訪問看護を担えたらいいなと…。これはまた、遠い将来の話ですけどね。

まだ1年なので分からないこともたくさん。4年間勉強して、本当にやりたい事をじっくり考えていきたいですね。

みどり市 今昔ギャラリー

ながめ公園

右の写真は昭和30年代のながめ遊園地北口（現在のながめ公園の県道側の入口）の様子です。大正14年に開園したながめ遊園地は、昭和12年に芝居小屋として余興場が竣工されたほか、数種類の遊具、宿泊施設、入浴施設などがあり、関東有数のテーマパークとして、多くの人でにぎわいました。

当時の11月の新聞記事には「先日の日曜日は、11月に入って冬支度で忙しいのか群馬県内各観光地の行楽客は、10月に比べ大きく減ってしまったが、ながめ遊園地だけは別で満開の菊に誘われ、家族連れなど1万人が訪れた」とあります。

また、県外の人にとって最盛期のながめ遊園地は大間々町という地名よりも知名度が上だったとのエピソードも。

昭和の後半にかけてレジャーの多様化が進んだ影響により、昭和62年「休眠状態」となってしまったながめ遊園地は、平成に入り余興場とともにながめ公園として整備され、菊花大会期間中など多くの観光客が訪れています。

私のふるさと自慢

大阪府富田林市

夏、花火とともに「熱く」なるまち

根岸彰啓さん
（笠懸町）

富田林市は、幼い時父の仕事の都合で東京都板橋区から引っ越して以来高校卒業まで過ごしたまちです。

人口は約12万人。大阪の中心街難波から電車で30分ほどの場所にある計画的に開発されたニュータウンですが、寺内町という地区には中世以前の寺社や江戸時代以来の古い街並みが残っています。

「どんなものが有名ですか」と聞かれると、高校野球の強豪ＰＬ学園と名産の漬け物にしておいしい水ナスと答えています。あと、８月には関西でとても有名な花火大会である「ＰＬ花火芸術」があって、その規模は約２万３千発（玉数12万発）で世界最大級といわれているんですよ。

大阪の夏は夜になっても温度と湿度が下がらず、とても暑いです。今年の夏の夜でさえ、私にとっては特に寝苦しく感じることはなかったくらいですから。

岸和田市ほど有名ではないですが、10月の秋祭りでは「だんじり」が行われます。これが家の前を通ると「もうこんな季節なんだ」と感じたものでした。

故郷にいた時はタケノコというと水煮しか売っているのを見たことがなかったのですが、こっちに来て生のタケノコを売っているのを見て驚きました。あと野菜もとても新鮮でおいしいですね。

こちらに来て５年が経ちました。妻の実家の家業であるバラ園でバラを作っています。ふるさとの友だちには、みどり市産である私の作ったバラをたくさん飾ってもらいたいですね。

提供：富田林市

クラブ紹介

すてきな仲間

小さな切れ端が作品に生まれ変わる喜び

ベジュサの会
（代表者　木村啓子さん）

私たちは東公民館で活動しているパッチワークの愛好会です。６人の会員が月に２回集まってパッチワーク歴35年の先生の指導を受けながら、手縫いの手芸品を作っています。

パッチワークを始めてから、退屈するということがなくなりました。ちょっと手が空いたらちょきちょき、少し時間ができたらちくちくと、家事や仕事の合間に少しずつできるところがいいですね。何より、小さな布の切れ端からバッグなどの作品ができるのが楽しみです。こんなに細かい作業ですが、不思議と肩こりの悩みを言う人はいないですね。やはり好きなことをしているからでしょうか。

最近はいろいろな布を取っておく癖がついて、いつの間にか、家には端切れがいっぱいたまってしまいました。「生きてるうちに使わなくちゃ」なんて、みんなで笑っています。仲間の作品を見たり、教え合ったり、たまには悩みを相談したり、こんなふうに仲間とおしゃべりしながら作る楽しみがあることも、長続きする理由ですね。

フォト・トピックス

Photo Topics

スポーツマンシップで交流を深める

子ども会軽スポーツ大会

11月７日、東運動公園で、市子ども会軽スポーツ大会が開催されました。市内全域から約270人が参加し、野球、グラウンドゴルフ、ドッジボールの３種目で技を競い合いました。この大会は市内の子どもたちの親睦と交流を深めることを目的に、平成18年度から毎年開催されています。

岩宿時代研究の発展のために

第19回岩宿文化賞授賞式

11月６日、笠懸公民館で岩宿文化賞授賞式が開催され、東京都埋蔵文化財センターの比田井民子（ひだい）さんが受賞しました。また、奨励賞の学生部門は優秀研究賞が小学生の部、中学生の部の各１人に、ユニーク研究賞が全体から１人に贈られました。

冬の夜を華やかに彩る

まま通りにイルミネーション

大間々町商工会によるイルミネーションが、大間々庁舎前のまま通りを彩っています。今年は地域をあげて活性化につなげようと、約150人のボランティアも飾り付けに参加しました。年明け１月15日まで楽しめます。

秋の行楽を満喫しました

ながめ周辺で行楽イベント

菊花大会の期間中、ながめ公園とその周辺でさまざまなイベントが開催されました。毎週末に余興場で菊華寄席が行われたほか、菊が見ごろを迎えた11月６・７日には、園内で観光物産まつり、いきいきセンターで日本一しょうゆラーメンイベントが開催され、多くの人でにぎわいました。

◀観光物産まつり

▼長蛇の列ができたラーメンイベント

勾玉（まがたま）を作ったよ！古代米を食べたよ！

盛況！岩宿ムラまつり

11月14日、岩宿博物館で、博物館友の会主催の岩宿ムラ収穫まつりが開催されました。岩宿の里米っこクラブが育てた古代米のもちつきや、おなじみの石器作り、勾玉作りなど、たくさんの親子連れが古代にちなんだ体験を楽しんでいました。

誰もが自分らしく生きられる社会を目指して

男女共同参画講演会

11月３日、笠懸公民館で「ニット界の貴公子」広瀬光治さんの講演会が開催され、詰め掛けた約200人は涙と笑いを織り交ぜた優しい語り口に聴き入っていました。また、講演前には男女共同参画標語コンテストの表彰式も行われました。

いきいき健康だより
Health Information

お問い合わせ　●笠懸保健センター　☎(76)2510
●大間々保健センター　☎(72)2211
●東保健センター　☎(97)2011

子宮がん・乳がん検診（個別検診）

今年度の子宮がん・乳がん検診の対象者で、まだ検診を受けていない人は、年末まで個別検診が受けられます。

対象者
◎子宮がん検診　20歳以上の偶数年齢の女性、または検診無料クーポン券をお持ちの人
◎乳がん検診　40歳以上の偶数年齢の女性、または検診無料クーポン券をお持ちの人
※年齢は平成23年3月31日現在

受診期限　12月31日㈮（土・日曜日、祝日および年末年始は協力医療機関が休診になりますので、直接医療機関にご確認ください）

協力医療機関
◎**子宮がん検診**　安部クリニック、新宿医院、優和クリニック、くりはら医院、山口病院、高橋産婦人科医院、たかのす診療所、水沼診療所
◎**乳がん検診**　桐生厚生総合病院、恵愛堂病院、細野医院、東邦病院

持参する物　受診シール、身分証明書（運転免許証や健康保険証など）、検診無料クーポン券（お持ちの人）

検診負担金
◎**子宮がん検診**　1，100円
◎**乳がん検診**　1，500円
※無料クーポン券をお持ちの人や70歳以上の人は無料。生活保護世帯、市民税非課税世帯の人は申請により無料。

麻しん風しん予防接種

平成18年から1歳児（1期）と就学前の年長児（2期）を対象に、麻しん風しん混合予防接種を実施しています。

また、平成20年4月からは中学1年生と高校3年生に相当する年齢の人を対象に、麻しん風しん混合予防接種3期・4期を実施しています。接種が済んでいない人は、冬休み期間を利用して早めに接種しましょう。

接種期限　平成23年3月31日㈭

その他　対象者にはすでに郵送で通知を配布しています。予診票をお持ちでない場合は再交付しますので、母子手帳を持参して保健センターへお越しください。

母親学級・両親学級

《1日目・母親学級》
期日　平成23年1月11日㈫
時間　午後1時30分～3時30分

《2日目・母親学級》
期日　平成23年1月18日㈫
時間　午前10時～午後2時30分

《3日目・両親学級》
期日　平成23年1月22日㈯
時間　午後1時15分～3時30分

《4日目・両親学級》
期日　平成23年1月28日㈮
時間　午後7時～9時
対象　平成23年4月から5月に出産予定の人
持参する物　母子手帳、筆記用具※1月18日は調理実習と歯科指導を行いますのでエプロン、三角巾、昼食代300円、歯ブラシも持参ください。
会場・申込先　笠懸保健センター

無料相談

心配ごと相談・行政相談・人権相談
●**笠懸会場（笠懸老人憩の家）**
期日　12月27日㈪
時間　午前9時～午後3時
問い合わせ先　社会福祉協議会笠懸本所☎(76)4111
●**大間々会場（厚生会館）**
期日　1月17日㈪
時間　午後1時～3時
問い合わせ先　社会福祉協議会大間々支所☎(72)4054
●**東会場（高齢者生活福祉センター）**
期日　1月11日㈫
時間　午後1時～3時
問い合わせ先　社会福祉協議会東支所☎(97)2828

法律相談（弁護士相談）
※予約制
●**東会場（高齢者生活福祉センター）**
期日　1月11日㈫
時間　午後1時～3時
問い合わせ先　社会福祉協議会東支所☎(97)2828

消費者相談
期日　毎週月～金曜日（祝日を除く）
時間　午前9時～正午、午後1時～4時
会場　消費生活センター☎(76)0987（大間々庁舎2階）
※来所の際は事前にご連絡ください。

無料人権相談
期日　毎週木曜日（休日除く）
時間　午後1時～4時
会場　前橋地方法務局桐生支局☎(44)3526
相談員　人権擁護委員

高齢者相談
期日　毎月第3水曜日
時間　午前10時30分～正午
会場　笠懸老人憩の家
問い合わせ先　社会福祉協議会笠懸本所☎(76)4111

子どもの障がい・発達相談「つみきの会」
障がい児・発達の気になるお子さんとご家族が集い、日ごろの悩みや喜びについて話し合う場です。
期日　12月9日㈭、1月13日㈭
時間　午前10時～11時30分
会場　障害児学童クラブ陽だまり（笠懸町鹿256）
問い合わせ先　障害者相談支援センター希望の家☎(73)2605

休日当番医

12/23(木)	恵愛堂クリニック	新里町	外内	(74)2311
	石川整形外科医院	天神町3	整	(22)8611
	雨宮内科医院	東2	内児	(44)7753
	相生ひふ科医院	相生町2	皮	(52)7939
12/26(日)	高木病院	相生町5	外内眼	(53)7711
	永田医院	末広町	内児	(22)5122
	耳鼻咽喉科　設楽医院	相生町2	耳鼻	(54)1517
	前原内科医院	天神町1	内神循麻	(22)2417
12/29(水)	桐生クリニック	広沢町2	外眼	(54)1350
	藤江醫院	本町4	内	(22)7777
	みらいこどもクリニック	笠懸町	児	(47)8200
	アイダ痛みのクリニック	大間々町	麻内	(30)7077
12/30(木)	恵愛堂病院	大間々町	外内児	(73)2211
	大村医院	川内町2	内児	(65)8157
	はせがわ循環器内科クリニック	新宿2	循内	(44)9041
	くりはら医院	仲町1	産婦内皮	(44)3395
12/31(金)	東邦病院	笠懸町	内外整	(76)6311
	須永医院	大間々町	内児	(73)5811
	坂本内科医院	仲町1	内	(44)8989
	栗原皮フ科医院	本町1	皮	(22)3234
1/1(土)	高木病院	相生町5	外内眼	(53)7711
	おのこどもクリニック	新宿3	児	(20)7780
	下山内科医院	新里町	内児	(74)3322
	みどり病院	笠懸町	内	(76)1110
1/2(日)	えだくに整形外科	新里町	整	(20)2250
	斎藤医院	大間々町	内児	(72)1230
	矢部クリニック	錦町1	内消循	(45)3711
	まろ医院	本町3	内	(44)6031
1/3(月)	恵愛堂病院	大間々町	外内児	(73)2211
	森田クリニック	相生町2	内児神	(54)8340
	鈴木整形外科クリニック	相生町5	整	(53)1170
	菊地医院	琴平町	内	(45)2883
1/9(日)	高木病院	相生町5	外内眼	(53)7711
	アウルこどもクリニック	新里町	児	(70)2112
	ふじう医院	広沢町5	内	(54)3851
	岩下病院	本町4	整	(22)0151
1/10(月)	東邦病院	笠懸町	内外整	(76)6311
	三丸医院	宮本町1	内児	(22)3419
	内田内科医院	大間々町	内	(72)1010
	あいおい眼科医院	相生町2	眼	(54)5350
1/16(日)	恵愛堂病院	大間々町	外内児	(73)2211
	寺田内科小児科医院	笠懸町	内児	(77)1100
	権守内科医院	堤町3	内	(43)7757
	大前医院	本町4	耳鼻	(22)3387

休日当番接骨院

12/23(木)	鈴木接骨院	新宿1	(46)3741
	くぼづか接骨院	笠懸町	(77)2112
12/26(日)	かしわせ接骨院	本町3	(43)6571
	ふえき接骨院	川内町4	(65)5125
12/29(水)	深澤接骨院	境野町2	(46)2929
12/30(木)	武藤接骨院	宮前町1	(22)4667
	中里接骨院	広沢町1	(52)6336
12/31(金)	高橋接骨院	広沢町5	(52)0846
1/1(土)	河内接骨院	新宿3	(47)0070
	澤接骨院	相生町1	(53)9966
1/2(日)	福間接骨院	東7	(44)5100
	中島接骨院	宮前町1	(22)8555
1/3(月)	大川接骨院	境野町1	(44)1151
	吉田接骨院	相生町2	(52)0606
1/9(日)	今井接骨院	東1	(43)1111
	近藤接骨院	大間々町	(72)1455
1/10(月)	藤倉接骨院	境野町6	(43)5374
	なかじま接骨院	大間々町	(73)6902
1/16(日)	周藤接骨院	境野町2	(44)5827
	みのる接骨院	相生町2	(55)1511

休日歯科診療所

- 桐生市歯科医師会館（桐生市堤町3-3-2）
  時間　午前10時～午後3時　☎(45)1397
  http://www.kirishi.com/
- 太田新田歯科医師会館（太田市新井町516-8）
  時間　午前9時～午後1時　☎0276(45)7320
  http://www.sunfield.ne.jp/~on-da/

※休日当番医・接骨院は、都合により変更する場合もあります。確認してお出掛けください。

年末年始のごみ受入日

桐生市清掃センター（新里町）では年末年始のごみの受け入れを次のとおり行います（有料）。

年末の大掃除で大量にごみが出る場合などにご利用ください。

受入日程

- 年末　12月27日(月)～30日(木)
- 年始　1月4日(火)～

時間

午前8時30分～午後4時45分

問い合わせ先

- 生活環境課環境衛生係
  ☎(76) 0985
- 桐生市清掃センター
  ☎(74) 1010

子どもの教育に関する相談（児童・生徒・保護者向け）

期日　毎週月～金曜日
時間　午前9時～正午、午後1時～5時
会場　教育研究所電話教育相談室☎(73)1110
※来所相談の場合もまずはお電話で

桐生市の法律相談（弁護士相談）

●市民相談室（桐生市役所2階）
期日　12月16日(木)、1月6日(木)・13日(木)
時間　午前10時～正午、午後1時～3時（1月13日は午前のみ）
会場　桐生市役所市民相談室
定員　1日あたり4人（1月13日は7人）
予約　土・日曜日、祝日を除く午前9時から午後4時まで桐生市役所☎(46)1111内線355・503で先着順に受け付けます。

●新里総合センター
期日　1月11日(火)
予約　1月6日(木)午前9時から1月7日(金)午後3時まで電話で先着順（7人）に受け付けます。☎(74)2212

桐生保健福祉事務所の相談

会場　桐生保健福祉事務所（桐生市相生町）☎(53)4130
《子育てこころの相談》
期日　毎月第1火曜日
時間　午後1時～4時
《精神保健福祉相談》
期日　毎月第2金曜日
時間　午前10時～正午（要予約）

発行／みどり市役所　〒379－2395　みどり市笠懸町鹿2952番地　編集／秘書課広報広聴係　☎(76)0957　FAX(76)9698　ホームページURL　http://www.city.midori.gunma.jp/

おいしく作って 楽しく食べて

栄養士さんの健康レシピ

モヤシのゴマ和え

材料（4人分）

（1人分 104 キロカロリー）

- モヤシ …… 1袋(200g)
- ニンジン …… 1／4本(40g)
- ホウレン草 …… 1／2束(100g)
- 油揚げ …… 1枚
- ゴマ酢
  - すりゴマ …… 大さじ3(24g)
  - 砂糖 …… 大さじ2
  - 酢 …… 大さじ3
  - 塩 …… 小さじ1／2(2g)

作り方

1. モヤシは熱湯でゆでてザルにあげる。ニンジンはせん切りにしてサッとゆでる。ホウレン草はゆがいて3cmの長さに切る。
2. 油揚げはフライパンで両面をカリカリに焼き、縦半分に切って細切りにする。
3. ゴマ酢を合わせ、野菜と油揚げを和えてできあがり。

野菜はビタミン類や食物繊維など、健康を保つために不可欠な栄養素が豊富に含まれています。

1日の野菜の必要量は350g。加熱した野菜なら、おわん程度の器に軽く5杯分と覚えてください。1食あたり1・2品取り入れるのが目安です。

火を通した葉物野菜は生よりもかさが減るので、野菜をたっぷり取りたいときにお勧めです。外食などで野菜が取れなかった時は、次の食事におひたしなどを添えて、野菜多めを意識してみてください。

今回の料理はゆで野菜にゴマの香ばしさを加えて、飽きのこない味付けにしました。酸味が苦手な人は、火にかけて酸味をとばした酢を使うと良いでしょう。

（撮影協力　みどり市食生活改善推進協議会）

笑顔でパチリ

写真募集

3歳未満（受付時点）のお子さんの写真を募集しています。お子さんの笑顔を広報紙面に掲載してみませんか。**お子さんの氏名（ふりがな）、生年月日、住所、電話番号、保護者氏名、コメント（40字以内）**を明記し、お子さんの写真を添えて秘書課広報広聴係（笠懸庁舎）へ

高野 瑠都（たかの りゅうと）
11カ月

かわいい笑顔を見ると1日が癒やされます。

松村 望咲（まつむら みさき）
1歳1カ月

草花とアンパンマンが大好き。お兄ちゃんと仲良く、女の子らしく元気に育ってね。

太田 いと（おおた）
2歳4カ月

メロンパンが好き。恥ずかしがり屋さんだけど、元気いっぱいなところも出していこう！

大澤 心海（おおさわ ここみ）
11カ月

もうすぐ1歳の女の子。とってもおてんばさん！元気に育ってね！